



サイバーセキュリティ教育プログラム

# CyberSakura

2024

- 第4回CyberSakura ルールブック・ガイドライン -



In Partnership With



改訂履歷	
2024 年 6 月 21 日	version_1.1
2024 年 6 月 28 日	version_1.2

# 目次

目次		4
ガイドライン 1: コーチの行動規範と役割		5
ガイドライン 2: 成人向け行動規範		6
ガイドライン 3: 参加者向け行動指針		7
ガイドライン 4: スポンサーとスポンサーシップ		8
ガイドライン 5: 広報		9

# ガイドライン 1: コーチの行動規範と役割

コーチは CyberSakura プログラムへの参加に際し、以下のガイドラインに従うことを約束いただきます。

## コーチとしての行動規範

1. コーチとして高い水準で誠実であり、競技に対して真摯に向き合い、一個人としても良き市民であること。
2. チームが公平に、正直に、そして建設的な態度で、自分たちの成功と同様に他のチームの成功を称えるように競技に取り組むことを奨励すること。

## 参加者との接点

1. NPO 法人エル・コミュニティによる「個人情報保護方針」に基づき、未成年の参加者がプログラムに参加するための保護者への連絡とその許可取得を調整する。
2. CyberSakura の参加後、NPO 法人エル・コミュニティが過去参加者コミュニティを創設する場合、参加者の登録に協力する。
3. コーチの裁量で、対面でもオンラインでも、技術メンターやチームアシスタントによるチームへの関与を調整、手配、承認する。
4. ガイドライン 2: 成人向け行動規範に従う。
5. チームと事務局との唯一の連絡窓口となる。

## 参加者に対する教育機会の提供

1. コーチの裁量で合理的に対応できる範囲で、チームに登録した全ての参加者にサイバーセキュリティの基本的なトレーニングを提供する。
2. 参加者に対して、プログラムのための自己学習や準備に時間を割くように促す。
3. CyberSakura のトレーニングとして、攻撃的なテクニック、ハッキング、ソーシャルエンジニアリングを提供しない。

## プログラムの管理

1. 参加者がチーム外の人から競技に関するサポートを受けないようにする。
2. ルールブックおよび大会メールに記載されている大会のすべてのルールが厳密に守られていることを確認する。
3. 競技場所の手配および、競技に必要なコンピュータ機器の入手を含む準備などの競技に関わるすべての要素を調整し、サポートする。
4. 競技システムやタスクに関わる技術的またはセキュリティ上の問題は、システムやタスクを悪用から守るために、事務局にのみ報告し、それらを広く公表しないようにする。
5. 参加者がソーシャルエンジニアリング、ハッキング、または他のチームに対して攻撃的な活動を行おうとすることを幫助してはならず、このような行為があった場合は、事務局に報告する。
6. 事務局が作成するアンケートの回答などを通じて運営に関するフィードバックを提供し、参加者からのフィードバックの提供にも協力する。
7. チームが決勝ラウンドに進出した場合には、事務局と旅程の段取りを調整する。
8. 決勝大会参加時の移動中および現場では、チームに同行し、監督者として、また保護者としての責任を負う。

## 安全管理

1. CyberSakura プログラムに関わる活動中に事故や事件が発生した場合、適切な地元当局に報告した後、事務局に報告する。
2. CyberSakura プログラムに関わる活動中にチーム外の大人による不用意な接触がないか確認する。
3. 競技場所を選択する際に参加者の安全を脅かすものがないか確認する。

## ガイドライン 2: 成人向け行動規範

青少年と一緒に仕事をするのは、大人にとって喜ばしい活動ですが、未成年者への予期せぬ危害を防ぐために特別な責任を負わなければならないこともあります。

CyberSakura のコーチ、技術メンター、チームアシスタントは、CyberSakura に参加している未成年者と活動を行なうにあたり、以下のガイドラインに従うことを約束いただきます。

本ガイドラインに反する行為、または義務付けられている行動を取らなかった場合には、今後の CyberSakura への参加が禁止される可能性があります。

**CyberSakura のコーチ、技術メンター、チームアシスタントとして、私は次のことを行います。**

- 尊敬、忍耐、誠実さ、礼儀、尊厳、思いやりを持ってすべての人に接すること。
- インターネットや情報技術のスキルと知識を倫理的に利用することを重視すること。
- 現実的に可能な限り、未成年者と二人きりでいる状況を避けること。
- 未成年者と一緒に仕事をするときは、批判ではなく積極的な補強をすること。
- 未成年者への高価な贈り物は、その人の両親または保護者の書面による事前の承認なしには控えること。
- 虐待の疑いがある場合は、法的執行機関、学校当局、地元の児童保護サービス機関に報告すること。
- 未成年者虐待の調査に全面的に協力すること。

**CyberSakura のコーチ、技術メンター、チームアシスタントとして、私は次のことを行いません。**

- 未成年者がいる場所での喫煙。
- チームと一緒に活動している間の飲酒及び酒類の所持。
- 違法薬物の使用、所持。
- CyberSakura に参加している未成年者への暴力行為。
- CyberSakura に参加している未成年者への侮辱、嘲笑、脅迫、。
- 性的またはその他の不適切な方法での未成年者との接触。

## ガイドライン 3: 参加者向け行動指針

CyberSakura プログラムは青少年を対象としたサイバーセキュリティに関する自由な学習環境を提供するプログラムですが、参加者は以下のガイドラインに従うことを約束いただきます。本ガイドラインに反した場合には、チームは直ちに解散され、今後の CyberSakura への参加が禁止される可能性があります。

1. CyberSakura への参加を通じて、サイバーセキュリティへの理解を深めるよう努力する
2. CyberSakura に参加するたびに、オンライン上での行動の倫理的および法的な意味合いを考える。
3. 他のチームや個人のコンピュータシステムやタスクを攻撃したり、ハッキングしたり、侵入したり、妨害したりする行為を行わない。また、CyberSakura で学んだサイバーディフェンススキルを使ってハッキングやその他の攻撃的スキルを開発しない。
4. ソフトウェアやその他の知的財産の違法コピーをしない。
5. CyberSakura の準備中または参加中に、不適切なウェブサイトを開覧しない。
6. いじめ、脅迫、威嚇、屈辱、セクシャルハラスメント、人種的ハラスメント、ストーカー行為を行わない。
7. ルールブックを遵守し、コーチからの適切な指導を受ける。
8. CyberSakura の採点システムのいかなる要素に、改ざん、修正、脆弱性の監視、侵入テスト、または操作を試みない。
9. 競技システムやタスクに関わる技術的またはセキュリティ上の問題があればコーチと事務局に報告し、システムやタスクの悪用を避けるために公表しない。
10. インターネット、メール、ソーシャル・ネットワーキング・サイトで、誤った情報や欺瞞的な情報を転送したり、投稿したりすることで、他のチームを欺いたり、デマを流したり、「いたずら」をしない。

## ガイドライン 4: スポンサーとスポンサーシップ

CyberSakura プログラムは、CyberSakura のブランディングに細心の注意を払っています。我々と共通の価値観を持ち、CyberSakura プログラムに多大な貢献をしていなければ、スポンサーとして企業あるいは団体の活動と CyberSakura プログラムを関連付けることができません。

**公式スポンサー** 我々の公式スポンサーは、日本および世界各地の CyberPatriot プログラムと CyberSakura プログラムを維持するための様々なリソースを提供しています。CyberSakura の公式スポンサーは、スポンサーシップのレベルに応じて、CyberSakura のイベントでの認知度と CyberSakura との関連性を得ることができます。CyberSakura の文書やその他のメディアには、公式スポンサーのロゴが掲載されています。公式スポンサーは、事務局を通じてスポンサーシップを行います。

**チームスポンサー** 各チームは各チームの裁量でチームスポンサーを募ることができます。チームスポンサーは特定のチームのスポンサーとなることができますが、CyberSakura のロゴを広告に使用することはできません。

CyberSakura の公式スポンサーに興味のある方には事務局 ([info@cybersakura.jp](mailto:info@cybersakura.jp)) にメールでお問い合わせいただくようお願いします。

## ガイドライン 5: 広報

CyberSakura は各種メディア(テレビ局・新聞社・ラジオ局等)から取材を受ける絶好の機会であり、貴法人・貴団体が先進的な教育に取り組んでいることを社会に対してアピールするのに効果的な手法です。

メディアからの問い合わせに対応する際には、所属組織の責任者や広報担当者を通じて対応することをお勧めします。

また、以下のガイドラインをお守りください。

- 原則としてアルファベットで「CyberSakura」と大文字の「C」と大文字の「S」で一語で書かれる必要があります。縦書きにする場合はカタカナで「サイバーサクラ」と表記します
- 最初の記載では、大会の正式名称全体を使用する必要があります。“サイバーセキュリティ教育プログラム「CyberSakura(縦書きの場合はサイバーサクラ)」”
- 2度目以降の表記は優先的に「CyberSakura」或いは縦書きの場合は「サイバーサクラ」と記載する必要があります。

プレスリリースやインタビューでは、以下のことを確実に伝えてください。

- CyberSakura は AFA(米空軍協会)が開発し、NPO 法人エル・コミュニティが運営するサイバーセキュリティ教育プログラムです。
- 本大会はサイバーディフェンスに特化した大会です。

CyberSakura のロゴやその他の資料を使用する場合は、事前に事務局に連絡の上、承認を取得する必要があります。

全国のメディアからのお問い合わせは、[info@cybersakura.jp](mailto:info@cybersakura.jp) までお願いします。